PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 2000255321 A (43) Date of publication of application: 19.09.2000

BEOR 1/00, B60R 1/04, G02B 5/08 B60R 1/12 (51) Int. CI

09.03.1999 11062187 (21) Application number: (22) Date of filing:

(54) VEHICULAR MIRROR WITH BUILT-IN MONITOR DEVICE

bility by letting a boundary line between the screen of PROBLEM TO BE SOLVED: To obtain excellent visia monitor device and each of the other mirror surfaces be obscure because the screen of the manitar device when it is out of operation is roughly identical in color (57) Abstract

SOUTION: A reflecting film 4 composed of a multi-layer film is provided for the back surface of a minof the monitor device 7 when it is out of operation, is roughly identical in color to the colored plate 5. By this ror substrate 3, a colored plate 5 having an opening part 50 in the back surface of its reflecting film 4 is disposed, a monitor device 7 is disposed to the opening part 50 of the colored plate 5, and the screen 70 to a colored plate.

constitution, since the acreen 70 is roughly identical in color to the colored plate 5, a boundary line between the screen 70 of the monitor device 7 and each of the other mirror 2 surfaces becomes obscure, so that excellent visibility can thereby be obtained.

(72) Inventor: SHIBAZAKI HIRONORI

(71) Applicant: ICHIKOH IND LTD

COPYRIGHT: (C)2000,JPO



(19)日本国特許庁 (JP)

四公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-255321

(P2000-255321A) (43)公開日 平成12年9月19日(2000.9.19)

(51) Int.Cl.'		識別記号	FI			テーマコード(参考)
B60R	1/12		B60R	1/12	Z	2H042
	1/00			1/00	A	
	1/04			1/04	Z	
G 0 2 B	5/08		G 0 2 B	5/08	Z	

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 4 頁)

(21)出願番号	特顧平11-62187	(71)出題人 000000136
		市光工業株式会社
(22)出顧日	平成11年3月9日(1999,3,9)	東京都品川区東五反田5丁目10番18号
		(72)発明者 柴崎 洋範
		神奈川県伊勢原市板戸80番地 市光工業
		株式会社伊勢原製造所内
		(74)代理人 100059269
		弁理士 秋本 正実
	•	Fターム(参考) 2H042 DA08 DA11 DA12 DB01 DB10
		DC02 DE01
		DC02 DC01
		I

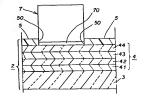
(54) 【発明の名称】 モニター装置内蔵の車両用ミラー

(57)【要約】

【課題】 良好な視認性。 .

【解決手段】 ミラー基板3の真面には雰囲滞りの気射機 が設けられ、その反射線 4の真面には雰囲滞ち0を有 する有色板5が配置され、その有色板5の側回部50 化 モニター装置7が配置され、その有色板5の他とモニター 表置7のオア状態時の調面70 の色もがは活面色とす る。Cの結果、有色板5のと画面70とがは活面色をな すので、モニター装置7の画面70とがは活面色をな すので、モニター装置7の画面70とその他のミラー2 面との発料線8が不明瞭となって、良好な視距性が得ら れる。

[25 1]



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ミラーハウジングと、

前記ミラーハウジングの開口部に配置されたミラー基板

1

前記ミラー基板の裏面に設けられた反射膜と、 開口部を有し、かつ、前記反射膜の裏面に設けられた有

前記有色板に配置されたモニター装置と、

前記反射膜に対向し、前記モニター装置がオフ状態の 時、前記有色板とほぼ同色をなすモニター装置の画面

を備えたことを特徴とするモニター装置内蔵の車両用ミ

【発明の詳細な説明】

[0001]

[発明の属する技術分野] 本発明は、例えば自動車用イ ンナーミラー装置であって、カメラ装置でキャッチされ た車両の周辺の情報をカメラ映像として画面に写し出す モニター装置が内蔵されており、そのモニター装置の画 面のカメラ映像がミラー内に写し出されるモニター装置 20 他のミラー面との境界線が不明瞭となって、良好な視認 内蔵の車両用ミラーに係り、特にモニター装置の両面と その他のミラー面との境界線が不明瞭であって、視認性 が良好なモニター装置内蔵の車両用ミラーに関するもの である.

[0002]

【従来の技術】例えば自動車用インナーミラー装置であ って、モニター装置内蔵の車両用ミラーは、図4に示す ように、一般に、モニター装置7がオン状態の時、ミラ -200内において、カメラ装置でキャッチされた車両 70に写し出され、かつ、このモニター装置7の画面7 0以外のミラー200面に後方の視界像が写し出されて いる。また、モニター装置7がオフ状態の時、ミラー2 00面全面に後方の視界像が写し出されているものであ [0003]上述のミラー200は、図4に示すよう

に、透明な材質、例えば透明ガラスや透明樹脂等からな るミラー基板300と、そのミラー基板300の裏面に 設けられた例えばアルミ蒸着等の反射障400.401 (図面中、厚く図示されている) とから構成されてい る。上述の反射膜のうち、前記モニター装置7の画面7 0に対応する部分401を、所謂ハーフミラー(半反射 半透過鏡)とする。すなわち、この部分401の膜厚 を、他の部分400の聴厚よりも遊くする。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】ところが、上述の従来 のモニター装置内蔵の車両用ミラーは、前記反射膜にお いて、ハーフミラー部分401の順厚が他の部分400 の膜厚よりも薄いので、ハーフミラー部分401の反射 めに、特に、モニター装置7がオフ状態時に、モニター 装置7の画面70 (ハーフミラー部分401) とその他 のミラー200前(他の部分400)との境界線が明瞭 に現われて良好な視認性が得られない等の課題がある。 【0005】本発明の目的は、モニター装置の画面とそ の他のミラー面との境界線が不明瞭であって、視認性が 良好なモニター装置内蔵の車両用ミラーを提供すること にある.

180003

【課題を解決するための手段】本発明は、上記の目的を 達成するために、反射膜の裏面に開口部を有する有色板 が設けられており、その有色板にモニター装置が配置さ れており、そのモニター装置の画面が反射膜に対向し、 かつ、モニター装置がオフ状態の時、有色板とほぼ同色 をなすことを特徴とする。

【0007】この結果、本発明のモニター装置内蔵の車 両用ミラーは、モニター装置がオフ状態の時、反射障の 裏面側において、モニター装置の画面の色と、有色板の 色とがほぼ同色をなすので、モニター装置の画面とその 性が得られることとなる。

[8000]

【発明の実施の形態】以下、本発明のモニター装置内蔵 の車両用ミラーの一実施形態を図1乃至図3を参照して 説明する。この例は自動車用インナーミラー装置につい て説明する。図中、図4と同符号は同一のものを示す。 【0009】図において、1はミラーハウジングであ る。 とのミラーハウジング1の閉□部10 には、所謂ハ ーフミラー(半反射半透過鏡)のミラー2が配置されて の周辺の情報がカメラ映像としてモニター装置7の画面 30 いる。このミラー2は、図1に示すように、透明な材 質、例えば透明ガラスや透明樹脂等からなるミラー基板 3と、そのミラー基板3の裏面に設けられた多層膜の反 射膜4とから構成されている。なお、上述の反射膜4 は、図面中、厚く図示されている。

【0010】前記多層膜の反射膜4は、真空中におい て、TiO, (高屈折率の反射層) 41、43とSiO , (低屈折率の反射層) 42, 44とを、400~50 0 n mの中心波長で、光学的膜厚λ/4にて、交互に 4 層積層してなる多層膜をスパッタリング法や真空蒸着法 40 等により形成してなるものである。

【0011】前記反射膜4の裏面には、有色板5が配置 されている。この有色板5 には 開口部5 0 が設けられ

【0012】上述の有色板5の開口部50には、モニタ 一装置7が配置されており、かつ、そのモニター装置7 の画面70が反射膜4に対向されている。一方 前記有 色板5の色と、モニター装置7がオフ状態の時の画面7 0の色とはほぼ同色(黒色)をなす。

【0013】この実施の形態における本発明のモニター 率と他の部分400の反射率とが大きく異なる。このた 50 装置内蔵の車両用ミラーは、以上の如き構成からなるの

で、モニター装置了がオン状態の時、ミラー2内におい て、カメラ装置(図示せず)でキャッチされた車両の周 辺の情報がカメラ映像としてモニター装置7の画面70 に写し出される。 すなわち、 ミラー2 はハーフミラーで あるから、モニター装置7の画面70のカメラ映像は、 ミラー2を半透過して視認できる。この時、モニター装 置7の画面70以外のミラー2面には後方の視界像が写 し出されることとなる。すなわち、ミラー2はハーフミ ラーであるから、所定の反射率で後方の視界像が写し出 される。また、モニター装置7がオフ状態の時、ミラー 10 2 面全面に後方の視界像が写し出されることとなる。こ の時、反射膜4の裏面において、有色板5とモニター装 置7の画面70とがほぼ同色(黒色)をなすので、モニ ター装置7の画面70とその他のミラー2面との境界線 8 (図2中破線にて示す)が不明瞭となって 自好な知 認性が得られることとなる。なお、この有色板5の色と モニター装置7のオフ状態の画面70の色とが反射色と して得られる。

[0014] 特化、この実施形態においては、有色塗数 ター装置内蔵の車両用ミラーは、有色板の色とモニターとマスクとが不要となるので、その分、生産上間束とな 20 装置のオフ状態時の画面の色とがは迂間色となりので、ラーケーを関の側面とその他のミラー両足り効果機があ

[0015]また、本発明のモニター装置内蔵の資料用 ミラーは、下10(《福田芥率の反射器》41、43 とSiO、《低田芥率の反射器》42、44とを交互に 4階積略してなる多階酸の反射器 4を使用し (多階酸の 光 (新聞、ブルーミラー)が得られ、また、50~60 ※ (新聞、ブルーミラー)が得られ、また、50~60 ※ (新聞、ブルーミラー)が得られ、また、50~60 ※ (数数数単光得られる。なお、上述の、多階級の反 対する的数数単光得られる。なお、上述の、多階級の反 対する的数数単光得られる。なお、上述の、多階級の反 対する的数数単光得られる。なお、上述の、多階級の反 が到ると製製さるととはとり、プロンスの反射状やグリ ーンブルーの反射光等が得られ、また、所定の反射率が 得られる。

【0016】なお、モニター装置7の画面70に、光触*

* 郷の能化チタンTi0、(特間平9 - 56 5 4 9 号 公 報、特開平9 - 2 2 6 5 3 1 号 公報、特問平9 - 2 2 8 3 2 6 号 公報、特開平9 - 2 3 0 1 1 8 号 公報、特問平 9 - 2 3 0 1 1 9 号 公報、特開平9 - 2 3 0 8 1 0 号 公 報、特開平9 - 2 3 1 8 0 7 号 公報参照)をコートして ら良い。Cの場合、光触媒の酸化チタンがモニター装置 7 の両面 7 0 からの米により、銀水性作用、セルフクリ ニング作用をなすので、モニター装置 7 の画面 7 0 の 磁が防止され、モニター画像の規矩性が向上される。

【0017】なお、上述の実施形態にないて、モニター 製置7の画面70は、モニター装置7の前面の金配に亘 って設けられているが、画面70の関照化モニターで表 200 複数10を設けても良い、また、モニター装置70画 面70及び有色板5と反射鏡4との間に隙間を開けても 良い。さらに、反射鏡は多層鏡ではなく、単層鏡であっ ても良い。 (0018】

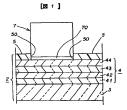
「発明の効果」以上から明らかなように、本条明のモニ ター装置内蔵の車両用ミラーは、育色板の色とモンター 装置のオブ状態時の画面の色とがほぼ同色をなすので、 モニター装置の画面とその他のミラー面との境界線が不 明瞭となって、良好な視距性が得られることとなる。 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のモニター装置内蔵の車両用ミラーの一 実施形態を示した要部の一部拡大断面図である。 【図2】同じく正面図である。

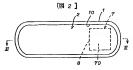
【図3】図2における111-111線斯面図である。 【図4】従来のモニター装置内蔵の車両用ミラーを示した一部拡大斯面図である。 【符号の説明】

1…ミラーハウジング、10…開口部、2…ミラー、3 …ミラー基板、4…多層級の反射膜、5…有色板、50 …開口部、7…モニター装置、70…順面、8…境界 42

[図1]

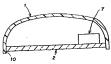


【図2】



[図3]

[EX 3]



[図4]

[23 4]

